

中国編

【9】労働安全全般—危険化学品関連業における安全生産の標準化推進と重大事故潜在的リスクに対する検査の強化 **全 11 ページ**。サンプルのためリンクは切っており、

法律/政策の名称	サンプルのため中略 (4) 労働法
現地語名称	サンプルのため中略
公布/施行日等	サンプルのため中略
カバー期間	2023 年 12 月~2024 年 11 月

バックグラウンド情報

■労働安全に関する 3 カ年行動計画 (2024~2026 年) に

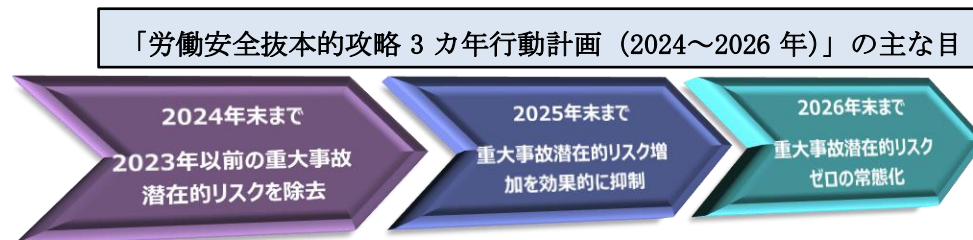
近年、中国政府は労働安全対策に力を入れており、2024 年 1 月 21 日には、国務院安全生産委員会により、「労働安全抜本的攻略 3 カ年行動計画 (2024~2026 年)」が発表された。

サンプルのため中略

同計画のうち企業に関係する内容は、以下のとおりである。

このテーマの基礎知識
を簡潔に説明

図や表を使って整理



■「危険化学品」関連業に対する規制の強化

上述の労働安全に関する 3 カ年行動計画に関係する計画として、「[化学工業や危険化学品関連業における労働安全に関する 3 カ年行動計画 \(2024~2026 年\)](#)」も発表された。サンプルのため中略 2025 年未までに、重点管理監督危険化学品、重点管理監督危険化学品の生産プロセスや重大危険源の生産・取扱企業に対して全面的な検査を実施することなどの施策が提示されている。

図や表を使って整理

最近の主な動向

GB「硝酸アンモニウム安全技術規範」公布	職業曝露限界に「アセトクロール」追加	GB「特種設備重大事故潜在的危険判定方法」草	強制業界標準「ファインケミカル企業安全管	GB「危険化学品企業安全生産標準化共通規範」
----------------------	--------------------	------------------------	----------------------	------------------------

EnviX 海外環境法規制 トレンドレポート

		案	理規範」草案	草案
サンプルのため中略				
硝酸アンモニウム生産企業の生産、貯蔵や応急対策に中略	大気中における化学有害因子の職業曝露限界…中略	「特種設備」には、ボイラーや圧力容器、…中略適用される。	ファインケミカル企業のプロセス設備、ユニット操作、…中略	危険化学品企業が安全生産標準化業務を実施…中略

■強制国家標準の「硝酸アンモニウム安全技術規範」を公布

中国強制国家標準の「[硝酸アンモニウム安全技術規範](#)」が2024年4月29日に公布された。同標準は2024年11月1日より施行される。同標準は強制性国家標準であるため、硝酸アンモニウム生産企業は順守する義務がある。

規制対象	同標準は硝酸アンモニウム生産企業の生産、貯蔵や応急対策に対する安全要求が規定されており、硝酸アンモニウム生産企業の生産、貯蔵や応急対策に適用される。
硝酸アンモニウム製品に対する安全要求	<ul style="list-style-type: none"> 企業は、硝酸アンモニウム製品の可燃物含有量の検査を実施するとともに、危険性分類を行わなければならない。 サンプルのため中略。
応急対策要求	企業は、硝酸アンモニウム関連事故のための応急対策案を作成し、応急対策チームを構築するとともに、定期的に訓練を実施しなければならない。

サンプルのため、以下のニュースに関してはタイトルのみ記す。説明は割愛

■強制国家職業衛生標準に「アセトクロール」の職業曝露限界を追加

■強制国家標準の「特種設備重大事故潜在的危険判定方法」草案を公開

■強制業界標準の「ファインケミカル企業安全管理規範」草案を公開

■強制国家標準の「危険化学品企業安全生産標準化共通規範」草案を公開

■「工業分野で普及促進を図る先進的な安全応急装備リスト（2024年版）」の発表

地方政府の関連動向

■中国浙江省、「危険化学品企業安全生産法令順守管理ガイドライン（2024年版）」公布

■中国上海市、「危険化学品企業安全生産標準規範順守ガイドライン」を公表

今後の展開とスケジュール

- ・強制国家標準の「特種設備重大事故潜在的危険判定方法」の公布・施行
- ・強制業界標準の「ファインケミカル企業安全管理規範」の公布・施行
- ・強制国家標準の「危険化学品企業安全生産標準化共通規範」の公布・施行

EnviX 展望と見解

■労働安全計画の重点

「バックグラウンド」でも取り上げたように、中国政府は「労働安全抜本的攻略3カ年行動計画（2024～2026年）」を公布し、労働安全の強化に本腰を入れている。同計画では、労災事故を発生させないだけでなく、重大事故の潜在的なリスクの除去を全面に打ち出しているため、「[工業・貿易企業の重大事故潜在的危険判定標準](#)」に基づき、自社に重大事故の潜在的危険が存在するかどうか確認することは急務といえる。また、「最近の主な動向」でも言及しているように、「特種設備（ボイラーや圧力容器、起重機）」を対象にした「重大事故潜在的危険判定方法」の制定作業も進められている。今後、**特定の設備や業種を対象**にした重大事故の潜在的なリスク判定標準などが制定される可能性もあるため、関連動向を注視されたい。

■危険化学品関連業における安全生産の標準化推進

「最近の主な動向」でも取り上げたように、中国応急管理部は2024年8月30日、強制国家標準「危険化学品企業安全生産標準化共通規範」の草案を公表した。近年、制改定が行われた労働安全関連法規で提示されている安全生産責任制度、安全リスクの識別や予防、情報化やデジタル化推進などの新たな要求を危険化学品関連業種向けの関連標準に組み入れ、労働安全対策の強化を図るのが上記GB制定のねらいである。同GBの制定に合わせて、浙江省や上海市などの地方政府も、危険化学品関連業種を対象にした安全生産の標準化強化を図るための文書を相次いで発表している。上記動向に合わせて、**危険化学品関連企業に対する検査も強化される**可能性が高いため、現地の工場で関係する法令を順守しているかどうかについて、とりわけ上述の潜在的危険性の有無について確認されたい。

【2024.11.30 KM】

EnviX 海外環境法規制 **トレンド**レポート